

ボランティアスクールのながれ・注意事項

体験に そなえよう！	・受入シートをよく読んで、体験日前日までに<u>体験場所や交通手段を必ず確認</u>してください。事前の打ち合わせの有無も確認してください。
さあ、 体験開始！ (7月22日 ～8月24日)	・止むを得ず欠席または遅刻をする場合は、<u>必ず体験先に直接連絡</u>をしてください。 ・体験先には、指定された持ち物の他、<u>ボランティアポイントカード</u>を必ずお持ちください。 ・参加時に必要な経費（交通費・食事代等）は、<u>すべて本人負担</u>となります。 ・ボランティア体験をする際には、名札（白布で縦7センチ、横13センチ程度）、ピンバッジの着用をお願いします。※裏面参照
体験終了 (体験先に感謝を 伝えよう) 一言メッセージ ・ アンケート 提出	・一言メッセージとアンケートの提出をお願いします。 提出方法は、体験先に直接提出します。 アンケートのみ後日、下記の二次元コードから提出しても構いません。 アンケート二次元コード *一言メッセージを体験先に提出した後、<u>修了証</u>をお渡しします。 また、感想文や絵などで感謝の気持ちを伝えたい方は、下記の二次元コードから提出をお願いします。 感想文などの二次元コード

☆ボランティアサポーターピンバッジについて

青少年ボランティア育成委員会では、青少年のボランティアに対する関心を高め、活動を促進すること、および当委員会の事業の周知・参加の動機付けのために、啓発グッズとしてピンバッジを配布しています。体験先から受け取ってください。

ボランティアの際は、ぜひ身につけて活動してください！



- ※ 施設・団体から、安全上の理由などで取り外しをお願いされた場合は取り外してください。

☆ボランティアポイントカード・シールについて

- ボランティアポイントカードは、小学生～高校生に配布しています。
今まで使っていたカードがありましたら、引き続きそれを使ってください。
- ボランティア活動を行ったら、体験先の責任者に活動の内容、活動場所、活動時間、責任者のサインを記入してもらい、ボランティア活動1時間に対して1ポイントとし、時間に応じてボランティアポイントシールをもらってください。
- 1冊のカードが完了（20ポイントに達成）したら、かわぐち市民パートナーステーションにお越しください。認定書及び新たなカードをお渡しします。
（※ 認定書は20ポイント毎にお渡しします。）

☆名札について



白布で、上着の左胸に縫い付けてください。

名前は、名字（ひらがな）を油性マジック等で大きく書いてください。

体操着等、あらかじめ氏名がついているものはそのまま使用可能です。